

# パパ・ママ子育て知恵袋

## 第10回は「学校を休もう」

愛子ちゃんは小学校6年生。

1月に妹が産まれて、お姉さんになりました。

ちっちゃな赤ちゃんを初めて抱っこしたとき、(私の妹だ)と感動したそうです。でも、その感動が9か月たった今は薄れてきました。

単純に妹が可愛いとは思えなくなっています。

(可愛くない)と思ったらいけないと気持ちに蓋をしてきましたが、最近は妹が泣き出すとイライラしてしまいます。

そして、そういう自分が(ダメなお姉ちゃんだ)と思って、自分で自分が嫌になってしまいます。

そうなった理由は、いくつかあります。

- お母さんが妹を最優先して、自分はガマンばかりさせられている気がする。
- 「お姉ちゃんなんだから」と言われるのがつらい。
- 何より「お母さんを妹にとられた、お母さんを妹が独占している」のが、とっても嫌だ。

10月になってから、愛子ちゃんは朝、学校に行こうとするとお腹が痛くなりました。無理して登校してしまえば、元気に生活できるのですが、毎朝、学校に行こうとするとお腹が痛くなります。

お母さんは愛子ちゃんの気持ちに気づいてはいました。

でも、赤ちゃんのお世話がありますし、お母さんにもお仕事がありますから、愛子ちゃんにガマンを強いたまま、毎日をやり過ごしていました。

それでも、毎朝の「ママ、お腹痛い」のSOSは、やり過ごすわけにはいかないと思いました。

そこで、お母さんが考えたのが、お仕事は休んで、赤ちゃんのお世話はパパに任せて、愛子ちゃんと二人でディズニーランドで丸一日過ごす「愛子DAY」をつくることでした。土日はどうしても都合がつかないので、平日に行くことを決めました。愛子ちゃんは学校をお休みになります。(学校休んでまで……)という気持ちがあったので、担任の先生に相談すると「すばらしい！」と大賛成してもらえました。

来週の木曜日を「愛子DAY」にしました。

今朝は愛子ちゃん、「お腹痛い」って言わなかったみたいです。